



2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年8月9日

上場会社名 株式会社ZUU 上場取引所 東
 コード番号 4387 URL https://zuu.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 富田 和成
 問合せ先責任者 (役職名) コーポレート部部长 (氏名) 茂木 久裕 TEL 03-4405-6102
 四半期報告書提出予定日 2019年8月9日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績 (2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	384	28.9	76	36.9	77	85.7	51	88.9
2019年3月期第1四半期	298	—	55	—	41	—	27	—

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 51百万円 (90.6%) 2019年3月期第1四半期 26百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	24.71	24.00
2019年3月期第1四半期	14.43	13.45

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	1,155	983	85.1
2019年3月期	1,238	990	80.0

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 983百万円 2019年3月期 990百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期 (予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年3月期の連結業績予想 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,600	21.4	0	△100.0	0	△100.0	0	△100.0	0.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期1Q	2,106,690株	2019年3月期	2,099,090株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	18,340株	2019年3月期	40株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期1Q	2,100,369株	2019年3月期1Q	1,904,872株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法）

当社の決算補足説明資料は決算発表後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(セグメント情報等)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、企業収益の改善や良好な雇用環境を受けて、景気は緩やかな回復基調で推移しました。一方で、国際情勢は不安定な状況が続くことで、依然として世界経済は先行き不透明な状況にあり、今後、我が国経済への影響も軽視できません。

当社グループを取り巻く事業環境におきましては、株式会社電通発表の『2018年 日本の広告費』(2019年2月28日発表)によると、2018年のインターネット広告費は、5年連続で二桁成長し、1.7兆円を超える市場規模となっております。加えて、矢野経済研究所『FinTech市場の実態と展望 2018』(2018年6月29日発刊)によれば、成長を続ける国内FinTech市場は2018年度に1.5兆円ほどに達すると予測されております。

このような環境の中で、当社グループは「世界に、熱を。人に可能性を。」というミッションの下、「ZUU online」等の自社メディアのユーザー層の拡大、及び他有力メディアとの連携も強力に推進いたしました。その結果、「ZUU online」等の自社メディアの月間訪問者数は堅調に推移しております。また、自社メディアのユーザー層拡大を通して培ったノウハウをベースに、顧客企業にフィンテック化支援をしており、同支援の売上は順調に推移いたしました。

メディア・サービスについては、更なる自社メディアの認知度向上や訪問ユーザー数の増加に伴い、当第1四半期連結累計期間は売上高159,619千円(前年同四半期比42.1%増)となりました。フィンテック化支援サービスについては、案件の大型化に伴う1社当たりの単価増が寄与し、当第1四半期連結累計期間は売上高224,987千円(前年同四半期比22.6%増)となりました。その他は、当第1四半期連結累計期間は売上高68千円(前年同四半期比97.5%減)となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高は384,675千円(前年同四半期比28.9%増)、営業利益は76,479千円(前年同四半期比36.9%増)、経常利益は77,363千円(前年同四半期比85.7%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は51,909千円(前年同四半期比88.9%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は1,076,960千円となり、前連結会計年度末に比べ81,859千円減少いたしました。これは主に現金及び預金が95,311千円減少したことによるものであります。固定資産は78,643千円となり、前連結会計年度末に比べ653千円減少いたしました。

この結果、総資産は、1,155,604千円となり、前連結会計年度末に比べ82,512千円減少いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は163,776千円となり、前連結会計年度末に比べ75,761千円減少いたしました。これは主に短期借入金の返済50,000千円、未払法人税等の減少23,484千円によるものであります。固定負債は8,403千円となり、前連結会計年度末に比べ14千円増加いたしました。

この結果、負債合計は、172,179千円となり、前連結会計年度末に比べ75,747千円減少いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は983,424千円となり、前連結会計年度末に比べ6,765千円減少いたしました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益51,909千円を計上したこと、自己株式の取得76,205千円によるものであります。

この結果、自己資本比率は85.1%(前連結会計年度末は80.0%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の連結業績は概ね計画どおりに推移しており、2019年5月14日公表の業績予想に修正はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	957,287	861,976
売掛金	174,514	166,536
仕掛品	2,005	1,597
その他	25,531	47,369
貸倒引当金	△518	△518
流動資産合計	1,158,820	1,076,960
固定資産		
有形固定資産	15,234	14,585
無形固定資産	126	122
投資その他の資産	63,935	63,935
固定資産合計	79,296	78,643
資産合計	1,238,117	1,155,604
負債の部		
流動負債		
買掛金	20,137	21,559
短期借入金	50,000	—
未払法人税等	49,044	25,559
その他	120,356	116,656
流動負債合計	239,538	163,776
固定負債		
資産除去債務	8,388	8,403
固定負債合計	8,388	8,403
負債合計	247,927	172,179
純資産の部		
株主資本		
資本金	453,540	462,660
資本剰余金	438,540	447,660
利益剰余金	98,008	149,917
自己株式	△285	△76,490
株主資本合計	989,804	983,748
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	386	△323
その他の包括利益累計額合計	386	△323
純資産合計	990,190	983,424
負債純資産合計	1,238,117	1,155,604

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	298,526	384,675
売上原価	73,591	91,470
売上総利益	224,935	293,204
販売費及び一般管理費	169,062	216,724
営業利益	55,872	76,479
営業外収益		
為替差益	—	108
その他	2	893
営業外収益合計	2	1,001
営業外費用		
株式交付費	7,528	—
株式公開費用	6,672	—
その他	25	118
営業外費用合計	14,225	118
経常利益	41,649	77,363
税金等調整前四半期純利益	41,649	77,363
法人税、住民税及び事業税	14,164	25,454
法人税等合計	14,164	25,454
四半期純利益	27,484	51,909
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	27,484	51,909

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	27,484	51,909
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△617	△709
その他の包括利益合計	△617	△709
四半期包括利益	26,867	51,199
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	26,867	51,199
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2019年6月14日開催の取締役会決議に基づき、自己株式18,300株の取得を行いました。この結果、当第1四半期連結累計期間において自己株式が76,205千円増加し、当第1四半期連結会計期間末において自己株式が76,490千円となっております。

(セグメント情報等)

当社グループは、フィンテック・プラットフォーム事業のみの単一セグメントであるため、記載を省略しております。